

14 里山と子どもの健康

代表 井村弘子

化学物質から子どもを守ろう

シンポジウム：

日時 5月21日

場所 我孫子市中央学院大学 6号館 5F(659教室)

講演

藤原寿和氏

(有害化学物質から子どもの健康を守る
千葉県ネットワーク代表)

講演

朝倉法子氏 「佐倉からの報告」



会場写真

シンポジウム (予定)

残土処分と森林保全

場所 :市原サンプラザー

日時 6月25日(日) 9:50~12:00 見学

13:00~17:00 フォーラム 後援と討論会



14 まとめ

化学物質から子どもを守るために、地道な活動を皆でしていきましょう

現状

子ども達の間には化学物質による健康障害が着実に増加。しかし、国も県も化学物質の取り組みが遅れている現状である。

日々住民はあらたな情報が流れている。しかし、生活の利便性追求のみに走り、それらのリスクが、子供らの将来に影を落とす実態を追求しようとしていない現状がある。

結論

子ども達の教育や過程の中村俊彦で化学物質に関する不足している。色々な機会を通じて実態に対処する方法を知らせていくことが必要と思います

課題

世のお父さん、お母さん達に、このあふれ出す有害化学物質を、間違いのない情報として流すことが出来るかを、生活の中の身近な化学物質として、その影響リスクを調査し、多くの市民に知らせると共に、メーカーや行政に対策を提案していくことを考える